

生物工学国際交流センター評価委員会 議事要旨

日 時：令和5年3月2日（木） 14：00～15：10

場 所：生物工学国際交流センター 5階 セミナー室

出席者：藤山委員長（交流セ）、本田教授（交流セ）、渡邊教授（工）、馬越教授（基工）、
住村教授（グローバルイニシアティブ）

陪席者：尾下評価・広報係長、黒須評価・広報係員、荒木特任事務職員（交流セ）

議 事

（報告事項）

1. 生物工学国際交流センターについて

a. 予算状況【資料1】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センターの予算状況について報告があった。

2. 教員の活動について【資料2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和4年度におけるセンター所属教員の教育、学内運営、社会貢献、研究、会議運営、講演・講義等の諸活動状況について報告があった。

3. 運営について

(1) 受入留学生の人数について【資料3-1】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和4年度は16名の留学生を受け入れることができた旨報告があった。

(2) JASSO 協定派遣／受入について【資料3-2～資料3-6】

藤山委員長から、配付資料に基づき、派遣については21名の学生を海外に送ることができた旨、また、受入については10名の学生を本学に受け入れることができた旨報告があった。

(3) JST さくらサイエンスプランについて【資料4-1～資料4-2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、日本・アジア青少年サイエンス交流事業での参加者を9名受入との交流活動を実施したことの報告があった。

(4) 学生及び研究員の短期の受入れについて【資料5】

藤山委員長から、配付資料に基づき、特別研究学生等の短期受入れについて報告があった。

(5) クロス・アポイントメント（外国人教員の受入）の期間変更と資金の獲得について【資料6】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和4年度のクロス・アポイントメントによる外国人教員の受入について報告があった。

(6) 学術交流協定の締結について【資料7-1～資料7-2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和4年度の部局間学術交流協定・学生交流覚書の新規締結および更新について報告があった。

(7) オンラインシンポジウムについて【資料8-1～資料8-2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和4年度に開催したオンライン国際シンポジウムについて報告があった。

(8) 新しいプロジェクトについて【資料9-1～資料9-3】

藤山委員長から、配付資料に基づき、ハノイ工科大学やインドネシアとの間で、それぞれ新規のプログラムを進めていく旨報告があった。

4. センターの組織について【資料10】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センタースタッフ及び事務スタッフについて報告があった。

5. その他

上記報告事項について、質疑応答及び種々意見交換を行った。これらを踏まえて各委員が後日「評価書」に必要事項を記入の上、提出することとした。

以 上